

木になる日本の建物

～過去に学び未来にいかす木造建築～

公共建築月間講演会

平成30年11月6日(火)

13:30~17:00(受付開始 13:00)

会場:國民會館武藤記念ホール 大ホール

大阪市中央区大手前2-1-2 國民會館住友生命ビル12階

<http://www.kokuminkaikan.jp/access/>

定員:200名程度



「特別史跡平城宮跡における大型木造建造物の復元」

公益財団法人文化財建造物保存技術協会 参事 春日井 道彦 氏

「木材活用の現在 -最近の設計事例より-」

株式会社 東畠建築事務所 フェローデザイン・オフィサー 一級建築士 中村 文紀 氏

「木を使った建築物 日本における今後の展開と期待」

京都大学 生存圏研究所 生活圏構造機能分野 教授 博士(工学) 五十田 博 氏

公共建築月間見学会

平城宮跡歴史公園～朱雀門ひろば～

平成30年11月28日(水)

14:00~16:30(受付開始 13:00)

定員:100名程度

詳細は裏面をご参照ください。

講演会・見学会

参加費
無料

●講演会● 講師 プロフィール



春日井 道彦 氏

「特別史跡平城宮跡における
大型木造建造物の復元」



中村 文紀 氏

「木材活用の現在
-最近の設計事例より-」



五十田 博 氏

「木を使った建築物
日本における今後の展開と期待」

1989年 名古屋工業大学大学院工学研究科博士前期課程 修了

1989年 財団法人 文化財建造物保存技術協会 採用

2013年・同協会参事 事業部設計室史跡整備設計課長

1962年 滋賀県生まれ。

1986年 神戸大学工学部建築学科卒業

1988年 同大学大学院建築学修了

1988年 - (株) 東畑建築事務所入社

1965年 新潟県生まれ

1988年 新潟大学工学部建築学科卒業

1990年 東京大学大学院工学系研究科修士課程修了

1992年 同大学大学院博士課程中途退学

1992年 信州大学工学部助手

1997年 建設省(現国土交通省)建築研究所主任研究員

2004年 信州大学工学部准教授 2011年教授

2013年 - 京都大学生存圏研究所教授

同時開催 第27回「あすなろ夢建築」大阪府公共建築設計コンクール入選作品展

このコンクールは、実践教育の場を提供することで、生徒たちに夢と感動を与え、将来の技術者の育成を図るとともに、永く府民に愛され、親しまれる公共建築づくりの推進を目的としています。

大阪府内の高校生や専修学校生等を対象に、小規模な公共建築を題材として作品を募集し、グランプリ作品を実際に建設しています。第27回は、「多世代が集い違う場」をテーマに堺市内の府営住宅集会所の提案を募集し、記録的な応募数であった前回と同数となる応募をいただきました。その中からグランプリ作品を含む優秀作品数点を展示します。

●見学会● 平城宮跡歴史公園 ~朱雀門ひろば~



見学日 平成30年11月28日(水) 14:00~16:30 (受付開始 13:30)

集合 平城宮跡歴史公園平城宮いざない館 会議室



<https://www.heijo-park.go.jp/information/access/>

見学内容 朱雀門、平城宮いざない館、天平うまし館、天平みつき館など
専門家から各施設の概要などを聞き、見学していただきます。



参 加 申 込 書

参加費無料 一般の方もご参加いただけます。

申込方法 FAX: 06-6943-7576 E-mail: kouen@eba.or.jp

締切日 講演会: 平成30年10月30日(火)・見学会: 平成30年11月21日(水)

ご希望の講演会、見学会をお選びください。(複数可)

※それぞれ応募者が多数の場合は先着順と致します。 参加当日は申込書の控えを受付にご提示願います。

問合せ 一般社団法人公共建築協会近畿地区事務局 TEL: 06-6943-7571

ご希望の□欄を■黒塗りしてください。

11月6日(火) 講演会

11月28日(水) 見学会(平城宮跡歴史公園)

参加者氏名

電話番号

FAX番号

Mail

住所

〒

所属 (建築関係にお勤めの方はご記入お願ひいたします)

※お送りいただいた個人情報は、内部資料に留め、他の目的に使用することはございません。

主催 / 一般社団法人 公共建築協会近畿地区事務局 後援 / 「公共建築の日」及び「公共建築月間」近畿地方協力支援会議
近畿地方協力支援会議とは、近畿地方整備局、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県、大阪市、京都市、神戸市、堺市の
営繕担当課長等で構成されている会議です。

この講演会は「建築CPD情報提供制度」のプログラムに認定予定です。